

大手システム開発会社SCSKグループが脱企業誘致に挑む!!

「ニアシヨア開発×地方創生」で新しい地域産官学連携を創る

コロナ禍にあって、地域におけるテレワークやDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進がますます重要視されている。そういったなかで、SCSKニアシヨアシステムズ(株)は「ニアシヨア開発」(大都市で実施していた開発を地方で行うこと)を推進しながら、地方創生に貢献しているという。その取り組みの概要について、SCSK(株)副社長執行役員であり、SCSKニアシヨアシステムズ(株)代表取締役会長でもある遠藤正利氏に語ってもらった。

地方創生の実現に向けてニアシヨア開発を推進

SCSKニアシヨアシステムズ(株)はSCSK(株)のグループ会社として、SCSKグループの中核事業であるシステム

開発機能を担っており、なかでも「ニアシヨア開発」(大都市で実施していた開発を地方で行うこと)に力を入れてい

事業を展開中です。また、その実現には①付加価値の高い仕事で雇用を創出する②高スキル人材の育成、生活水準の向上を

こうしたニアシヨア開発の推進は、SCSK本体の社員のモチベーションアップにもつながっています。具体的には「地元で仕事をしたい」とい



遠藤正利

えんどうまさとし

SCSK株式会社 副社長執行役員、SCSKニアシヨアシステムズ株式会社 代表取締役会長

1957年生まれ。80年コンピューターサービス(株)(87年に(株)CSKに商号を変更し、2011年に住商情報システム(株)と合併してSCSK(株)に商号変更)入社。同社執行役員などを経て、SCSK(株)執行役員副社長に就任。SCSKニアシヨアシステムズ(株)においては代表取締役会長を務めている。

ト・ワーク(人間らしく、いきいきと働く)という項目に合致するものですが、実をいうとSCSKグループではこうした地域人材を活用したシステム開発を30年ほど前から推進して

当社は地方拠点において大都市の大手企業のハイレベルなITシステムの継続保守開発を担っており、安定した仕事量を確保し、長期的な雇用継続に取り組みんでいます。ですから当然、地域との連携を何より重んじ、雇用創出と地域活性化、地域ブランドの醸成を軸に据えた

れ、5年ほど前から本格的にニアシヨア開発と地方創生を結び付けられるようになったのです。その背景にあったのは、IT技術者の志向性の変化です。従来は多くのIT技術者が都市部で働くことを重視してしま

ているIT技術者にとっても、ニアシヨア開発は精神的なストレスが少ない環境で働けるとい

動きとともに、各拠点におけるワーク・ライフ・バランスの向上にも注力してきました。ス

生たちにも注目され、新卒採用などもスムーズになるはずだ

とはいえ、当初は単純に地方の産業誘致に依ったり、都市部におけるIT技術者不足に

らうようにしています。出向することでSCSK本体の大都市での経験を地方拠点のレベルアップにつなげることができ

実際、当社の拠点(開発センター)は盛岡市、秋田市、横浜、金沢市、福井市、熊本市、宮崎市、鹿児島市、那覇市、南風原町(沖縄県)にあり、ビジネスパートナーを含む要員数は15年の407人から715人にまで増加しています。また、今後

このほか、当社では地域におけるブランディングも展開中です。当社のブランドが認知されると、自治体や地元企業が応援してくれるようになるし、大学

デジタルトランスフォーメーション)を推し進めることができま

しょう。地方と私たちがウィーンの関係を構築しながら、ITを通じた共創社会の実現に向けて、これからもニアシヨア開発を推進していきます。

「SCSKのシゴト革命 業務クオリティ向上への取り組み」



今までの「常識」は、すでに「非常識」!

もう無駄な時間と費用は「0」にしましょう

HP Sure Click Enterprise

エンドポイントのサイバー対策に関する費用や専門家は、もう必要ありません。100%* 防御し、レポートします。是非プロードにお問い合わせください。

おかげさまで Bromium は HP Sure Click Enterprise に進化しました

米国連邦政府機関をはじめ、世界の重要な公的機関・有名企業を含む 400 社以上が採用 !!



*2013年以降、HP Sure Click Enterpriseは推計20億以上のMicroVMが実行されましたが、侵害報告件数はゼロです。(米国HP社調べ)

詳細は [BROAD Security Square] で bs-square.jp/columbus

株式会社プロード 千100-0014 東京都千代田区永田町1-11-30 サウスヒル永田町7F TEL: 03-6205-7463 (代表)

